# 第5章 介護保険事業の見通し

高齢化が進む中、介護が必要になっても高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができるようにするため、地域包括ケアシステムを推進していくことが必要です。

一方、高齢化の進展と介護サービスの増加に伴い、保険給付費等も同様に増えており、介護保険制度の持続可能性を高めていくことが重要な課題となっています。

本市においては、今後も、計画に基づきサービス基盤を整備していくなど、介護保 険サービスの充実に努めます。

# 1 介護サービスの現状及び推計

#### (1) 在宅サービス

#### ① 訪問介護

#### ◇ 事業内容

要介護者ができる限り居宅で自立した日常生活を営めるよう、訪問介護員 (ホームヘルパー)等が要介護者の居宅を訪問して、入浴・排泄・食事の介護、 調理・洗濯・掃除等の家事、生活等に関する相談・助言等の必要な日常生活上 の支援を行います。

令和 3 ·		3 年度	令和4年度		令和5年度(見込み)	
		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	1, 262, 885	8.8%	1, 403, 165	11.1%	1, 612, 590	14.9%
利用人数 (人)	14, 561	5.5%	15, 215	4.5%	15, 936	4. 7%
利用回数 (回)	484, 833	9.0%	538, 930	11.2%	620, 954	15. 2%

区分	2024 年度 (令和 6 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)	2026 年度 (令和 8 年度)	2040 年度 (令和 22 年度)
利用人数 (人)	16, 620	17, 460	18, 216	23, 832
利用回数 (回)	693, 364	772, 040	846, 210	1, 153, 668

# ② 訪問入浴介護

#### ◇ 事業内容

要介護者の身体の清潔保持と心身機能の維持を図るため、要介護者の居宅を訪問して、簡易浴槽を家庭に持ち込んで入浴の介護を行います。

区分		令和3年度		令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
	J		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給付額(=	千円)	42, 087	2.0%	41,502	△1.4%	43, 781	5.5%
利用人数(	人)	754	6.3%	790	4.8%	792	0.3%
利用回数(	回)	3, 495	0.3%	3, 432	△1.8%	3, 601	4.9%

### ◇ サービス見込量

区 分	2024 年度 (令和 6 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)	2026 年度 (令和 8 年度)	2040 年度 (令和 22 年度)
利用人数 (人)	792	852	876	1, 224
利用回数 (回)	3, 640	3, 996	4, 170	5, 856

# ③ 訪問看護

#### ◇ 事業内容

要介護者の心身機能の維持回復と生活機能の維持向上を図るため、訪問看護 ステーションや病院・診療所の看護師等が要介護者の居宅を訪問して、療養上 の世話や必要な診療の補助を行います。

区 分 令和		3年度	令和4年度		令和5年度(見込み)	
		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	401, 288	9.9%	434, 235	8.2%	435, 830	0.4%
利用人数 (人)	9, 202	10.6%	9, 749	5.9%	10, 104	3.6%
利用回数 (回)	88, 019	9. 2%	94, 755	7.7%	95, 282	0.6%

区 分	2024 年度 (令和 6 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)	2026 年度 (令和 8 年度)	2040 年度 (令和 22 年度)
利用人数 ( 人 )	10, 572	11, 148	11, 472	15, 012
利用回数 (回)	99, 253	104, 510	107, 882	141, 557

# ④ 訪問リハビリテーション

#### ◇ 事業内容

要介護者が居宅において自立した日常生活を営めるよう生活機能の維持向上 を図るため、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が要介護者の居宅を訪問し て、理学療法・作業療法・言語聴覚療法等の必要なリハビリテーションを行い ます。

区分		年度	令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	52, 735	11.5%	53, 243	1.0%	56, 842	6.8%
利用人数 (人)	1, 427	8.4%	1, 438	0.8%	1, 548	7.6%
利用回数 (回)	17, 981	10.2%	18, 074	0.5%	19, 504	7.9%

# ◇ サービス見込量

区 分	2024 年度 (令和 6 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)	2026 年度 (令和 8 年度)	2040 年度 (令和 22 年度)
利用人数 ( 人 )	1, 596	1, 668	1, 740	2, 244
利用回数 (回)	19, 954	20, 839	21, 811	28, 417

# ⑤ 居宅療養管理指導

# ◇ 事業内容

通院が困難な要介護者の居宅に、病院・診療所の医師・歯科医師・薬剤師等が訪問して、心身の状況と環境等を把握し、療養上の管理指導を行い、療養生活の質の向上を図ります。

区 分 令和:		3年度	令和 4	4 年度	令和5年月	度(見込み)
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	122, 421	17.0%	130, 311	6.4%	141, 204	8.4%
利用人数 (人)	12, 097	13.7%	13, 093	8.2%	14, 076	7.5%

区 分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 ( 人 )	14, 976	16, 020	16, 824	21, 960

# ⑥ 通所介護

#### ◇ 事業内容

要介護者の心身機能の維持と社会的孤立感の解消、家族の身体的・精神的負担の軽減を図るため、利用定員19人以上のデイサービスセンターにおいて、入浴・排泄・食事等の介護、生活等についての相談・助言、健康状態の確認等の日常生活の支援と機能訓練を行います。

区分		3 年度	令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	1, 885, 679	1.2%	1, 842, 742	△2.3%	1, 855, 541	0.7%
利用人数 (人)	19, 861	2.8%	19, 919	0.3%	20, 400	2.4%
利用回数 (回)	231, 221	2.3%	225, 867	△2.3%	227, 765	0.8%

### ◇ サービス見込量

区 分	2024 年度 (令和 6 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)	2026 年度 (令和 8 年度)	2040 年度 (令和 22 年度)
利用人数 ( 人 )	20, 928	21, 768	22, 416	28, 476
利用回数 (回)	233, 368	243, 037	250, 572	321, 100

# ⑦ 通所リハビリテーション

#### ◇ 事業内容

要介護者が居宅において自立した日常生活を営めるよう生活機能の維持向上 を図るため、介護老人保健施設・介護医療院や病院・診療所において、理学療 法・作業療法等の必要なリハビリテーションを行います。

区分	令和:	令和3年度		令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率	
給 付 額 (千円)	215, 028	△10.8%	200, 276	△6.9%	194, 340	△3.0%	
利用人数 (人)	3, 140	△6.3%	3, 092	△1.5%	2, 892	△6.5%	
利用回数 (回)	24, 593	△9.9%	23, 459	△4.6%	22, 440	△4.3%	

区 分	2024 年度 (令和 6 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)	2026 年度 (令和 8 年度)	2040 年度 (令和 22 年度)
利用人数 (人)	2, 820	2, 904	2, 964	3, 768
利用回数 (回)	21, 802	22, 613	23, 178	29, 578

# ⑧ 短期入所生活介護

#### ◇ 事業内容

在宅の要介護者の心身機能の維持、家族の身体的・精神的負担の軽減を図るため、特別養護老人ホーム等の短期入所により、入浴・排泄・食事等の介護、その他の日常生活上の支援や機能訓練を行います。

□ □   □ </th <th colspan="2">令和 3 区 分</th> <th colspan="2">令和 4 年度</th> <th colspan="2">令和5年度(見込み)</th>	令和 3 区 分		令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
区 刀		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	1, 068, 744	△1.0%	995, 833	△6.8%	893, 766	△10.2%
利用人数 ( 人 )	6, 966	△4.3%	6, 636	△4.7%	6, 228	△6.1%
利用日数(日)	124, 388	△2.4%	114, 231	△8.2%	101, 593	△11.1%

# ◇ サービス見込量

区分	2024 年度 (令和 6 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)	2026 年度 (令和 8 年度)	2040 年度 (令和 22 年度)
利用人数 (人)	6, 180	6, 396	6, 600	8, 736
利用日数 (日)	100, 535	103, 861	107, 267	144, 548

#### 9 短期入所療養介護

#### ◇ 事業内容

在宅の要介護者の心身機能の維持、家族の身体的・精神的負担の軽減を図るため、介護老人保健施設等の短期入所により、看護・医学的管理下での介護・機能訓練等の必要な医療や日常生活上の支援を行います。

令和 3 区 分		3年度	令和4年度		令和5年度(見込み)	
<u> </u>		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	34, 857	△20.7%	37, 764	8.3%	50, 049	32.5%
利用人数 (人)	265	△10.2%	275	3.8%	348	26.5%
利用日数 (日)	4, 488	△25.5%	3, 640	△18.9%	4, 994	37. 2%

区 分	2024 年度 (令和 6 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)	2026 年度 (令和 8 年度)	2040 年度 (令和 22 年度)
利用人数 (人)	384	384	384	540
利用日数(日)	5, 716	5, 753	5, 753	8, 300

# ⑩ 福祉用具貸与

# ◇ 事業内容

日常生活に支障のある要介護者に対し、家庭での日常生活上の便宜を図るため、自立支援に役立つ福祉用具の貸出しを行います。

区分	令和3年度		令和 4	令和4年度		令和5年度(見込み)	
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率	
給 付 額 (千円)	392, 845	4.1%	419, 336	6.7%	438, 896	4. 7%	
利用人数 (人)	29, 251	3.9%	30, 138	3.0%	30, 528	1.3%	

# ◇ サービス見込量

区 分	2024 年度 (令和 6 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)	2026 年度 (令和 8 年度)	2040 年度 (令和 22 年度)
利用人数 (人)	31, 164	32, 868	34, 320	44, 532

# ① 福祉用具購入費の支給

# ◇ 事業内容

在宅の要介護者が、入浴や排泄に用いる福祉用具を購入した場合、支給限度 基準額内(同一年度10万円以内)で保険給付を行います。

区分	令和 3	令和3年度		令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率	
給 付 額 (千円)	9, 481	△17.0%	10, 846	14.4%	11,637	7.3%	
利用人数 (人)	356	△11.0%	370	3.9%	350	△5.4%	

区 分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 ( 人 )	360	372	384	492

# ⑫ 住宅改修費の支給

# ◇ 事業内容

要介護者が在宅で生活していくために必要な手すりの取付け等の住宅改修を 行った場合、支給限度基準額内(20万円以内、原則1回限り)で保険給付を行い ます。

区分	令和3年度		令和 4	令和4年度		令和5年度(見込み)	
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率	
給 付 額 (千円)	26, 798	△23.3%	25, 384	△5.3%	22, 192	△12.6%	
利用人数 (人)	298	△21.0%	269	△9.7%	280	4.1%	

#### ◇ サービス見込量

区 分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 ( 人 )	312	324	348	408

# ① 特定施設入居者生活介護

#### ◇ 事業内容

有料老人ホーム等に入居している要介護者が、施設で能力に応じ自立した生活を送ることができるよう、入浴・排泄・食事等の介護、日常生活上の支援、機能訓練・療養上の世話を行います。

区分		4度	令和 4	4 年度	令和5年月	隻(見込み)
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	188, 154	△9.6%	189, 486	0.7%	193, 426	2.1%
利用人数 (人)	947	△7.1%	976	3.1%	972	△0.4%

区 分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 ( 人 )	972	996	1,008	1, 212

# ① 居宅介護支援(ケアマネジメント)

# ◇ 事業内容

要介護者が在宅サービス等を適切に利用できるように、介護サービス計画の作成、在宅サービス事業者との連絡調整、その他の支援を行います。

区 分 令和		3年度	令和 4	4年度	令和 5 年月	度(見込み)
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	650, 145	4.3%	657, 618	1.1%	665, 390	1.2%
利用人数 (人)	42, 448	1.4%	43,000	1.3%	42, 960	△0.1%

区 分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 (人)	43, 980	45, 372	46, 728	59, 880

#### (2) 施設サービス

### ① 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)

#### ◇ 事業内容

身体上・精神上著しい障がいがあるため常時介護を必要とし、居宅において 適切な介護を受けることが困難な要介護者に対し、入所定員30人以上の特別養 護老人ホームにおいて、入浴・排泄・食事等の介護、日常生活上の支援、機能 訓練等を行います。

区 分		3年度	令和 4	1年度	令和5年月	度(見込み)
区 分 		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	2, 572, 414	2.7%	2, 605, 120	1.3%	2, 731, 946	4.9%
利用人数 (人)	9, 853	1.2%	9, 942	0.9%	10, 212	2. 7%

# ◇ サービス見込量

区分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 ( 人 )	11, 160	11, 160	11, 160	12, 360

#### ② 介護老人保健施設

#### ◇ 事業内容

入院治療を必要としない要介護者に対し、在宅生活への復帰を目的として、 看護、医学的管理下での介護、機能訓練等の必要な医療、日常生活上の支援を 行います。

区分		3 年度	令和 4	4 年度	令和5年月	度(見込み)
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	1, 256, 232	4.9%	1, 291, 629	2.8%	1, 285, 434	△0.5%
利用人数 ( 人 )	4, 553	4.1%	4,614	1.3%	4, 638	0.5%

区分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 (人)	4, 668	4, 680	4, 692	4, 692

# ③ 介護療養型医療施設

#### ◇ 事業内容

病院・診療所の介護保険適用部分に入院する要介護者に対し、療養上の管理、 看護、医学的管理下での介護及び機能訓練等の必要な医療を行います。

国による療養病床の再編成に伴い、2024年(令和6年)3月に廃止されました。

区分		3 年度	令和 4	1年度	令和 5 年度	隻(見込み)
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	12, 961	△24. 6%	0	△100.0%	0	0.0%
利用人数 (人)	47	△21.7%	0	△100.0%	0	0.0%

# 4 介護医療院

#### ◇ 事業内容

主として長期にわたり療養が必要である要介護者に対し、療養上の管理、看護、医学的管理下での介護、機能訓練等の必要な医療、日常生活上の支援を行います。

区 分 令和		9 年度	令和 4	4年度	令和5年月	度(見込み)
		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	33, 991	△9.0%	45, 662	34.3%	50, 185	9.9%
利用人数 (人)	112	△4.3%	137	22. 3%	156	13.9%

区 分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 (人)	168	180	192	228

#### (3) 地域密着型介護サービス

### ① 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

#### ◇ 事業内容

予め作成された計画に基づき、必要に応じて1日数回程度、日常生活上の介護サービス等の提供を行うとともに、24時間対応可能な窓口を設置し、利用者からの通報等に対応できるオペレーターを配置することにより、通報内容に応じた随時対応サービス(通話による相談援助、転倒時等における訪問サービスの提供、医療機関等への通報等)の提供を行います。

区分		3 年度	令和 4	1年度	令和5年月	隻(見込み)
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	2, 739	4.9%	6, 181	125. 7%	13, 608	120. 2%
利用人数 (人)	17	△10.5%	34	100.0%	85	150.0%

#### ◇ サービス見込量

区分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 ( 人 )	396	396	396	396

#### ② 夜間対応型訪問介護

#### ◇ 事業内容

従来からの、夜間に定期的に巡回して行う訪問介護に加え、利用者の求めに 応じて随時対応する訪問介護を組み合わせたサービスです。要介護者の居宅を 訪問して、入浴・排泄・食事等の介護や日常生活上の支援、緊急時の対応など を行います。

区 分		3 年度	令和4		令和5年度(見込み)	
		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
利用人数 (人)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

区	分	2024 年度 (令和 6 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)	2026 年度 (令和 8 年度)	2040 年度 (令和 22 年度)
利用人	数(人)	0	0	0	0

# ③ 地域密着型通所介護

# ◇ 事業内容

要介護者の心身機能の維持と社会的孤立感の解消、家族の身体的・精神的負担の軽減を図るため、利用定員18人以下のデイサービスセンターにおいて、入浴・排泄・食事等の介護、生活等についての相談・助言、健康状態の確認等の日常生活の支援と機能訓練を行います。

区分	令和 3	令和3年度		令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率	
給 付 額 (千円)	290, 135	6.7%	293, 149	1.0%	335, 062	14.3%	
利用人数 (人)	4, 404	4.6%	4, 616	4.8%	5, 088	10.2%	
利用回数 (回)	39, 281	6.0%	40, 058	2.0%	46, 307	15.6%	

### ◇ サービス見込量

区 分	2024 年度 (令和 6 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)	2026 年度 (令和 8 年度)	2040 年度 (令和 22 年度)
利用人数 (人)	5, 460	5, 772	6, 024	7, 332
利用回数 (回)	50, 152	53, 977	57, 092	69, 377

#### ④ 認知症対応型通所介護

#### ◇ 事業内容

介護が必要な認知症高齢者に対し、デイサービスセンターにおいて、入浴・ 排泄・食事等の介護、日常生活上の支援、機能訓練等を行い、社会的孤立感の 解消と心身機能の維持、家族の身体的・精神的負担の軽減を図ります。

区分	令和	令和3年度		令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率	
給付額(千円)	142, 735	4.9%	127, 258	△10.8%	100, 637	△20.9%	
利用人数 (人)	1, 038	6.0%	954	△8.1%	816	△14.5%	
利用回数 (回)	12, 981	5. 7%	11, 575	△10.8%	10, 093	△12.8%	

区 分	2024 年度 (令和 6 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)	2026 年度 (令和 8 年度)	2040 年度 (令和 22 年度)
利用人数 (人)	660	672	684	720
利用回数 (回)	8, 218	8, 309	8, 437	8, 766

### ⑤ 小規模多機能型居宅介護

#### ◇ 事業内容

「通い」を中心として、要介護者の様態や希望に応じて、随時「泊まり」や 「訪問」を組み合わせて日常生活上の支援、機能訓練等を行い、要介護者が可 能な限り在宅生活を継続できるよう支援します。

区分	令和3年度		令和 4	令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率	
給 付 額 (千円)	301, 163	△3.3%	278, 818	△7.4%	253, 909	△8.9%	
利用人数 (人)	1, 473	△2.3%	1,380	△6.3%	1, 248	△9.6%	

#### ◇ サービス見込量

区分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 ( 人 )	1, 188	1, 248	1, 260	1,620

# ⑥ 認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)

#### ◇ 事業内容

認知症高齢者に対して、共同生活住居における家庭的な環境と地域住民との 交流の下で、入浴・排泄・食事等の介護、日常生活上の支援、機能訓練等を行 い、認知症の症状の進行が緩和されるよう、要介護者の心身の状況を踏まえた サービス提供を行います。

区分		3 年度	令和 4	4 年度	令和5年月	隻(見込み)
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	914, 489	1.0%	927, 745	1.4%	981, 832	5.8%
利用人数 ( 人 )	3, 590	0.1%	3, 592	0.1%	3, 720	3.6%

区 分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 (人)	3, 960	3, 960	3, 960	4, 176

# ⑦ 地域密着型特定施設入居者生活介護

# ◇ 事業内容

小規模介護専用型有料老人ホーム等の施設に入居している要介護者に対し、 入浴・排泄・食事等の介護、日常生活上の支援、機能訓練等を行います。

区分	令和 3	令和3年度		令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率	
給 付 額 (千円)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
利用人数 (人)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	

# ◇ サービス見込量

区 分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 ( 人 )	0	0	0	0

### ⑧ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

#### ◇ 事業内容

居宅において適切な介護を受けることが困難な要介護者に対し、入所定員29 人以下の特別養護老人ホームにおいて、入浴・排泄・食事等の介護、日常生活 上の支援、機能訓練等を行います。

区分		令和3年度		令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率	
給 付 額 (千円)	160, 775	4. 2%	158, 637	△1.3%	188, 921	19.1%	
利用人数 ( 人 )	573	0.7%	578	0.9%	706	22. 1%	

区 分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 (人)	840	840	840	840

### ⑨ 看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)

#### ◇ 事業内容

要介護度が高く、医療ニーズの高い高齢者に対応するため、小規模多機能型 居宅介護のサービスに加え、必要に応じて訪問看護を提供できるサービスです。 小規模多機能型居宅介護においては、訪問看護は外部のサービスを受ける必 要がありますが、複合型サービスは、小規模多機能型居宅介護事業所に配置さ れたケアマネジャーが、サービスを一元管理することにより、要介護者の必要 に応じ、柔軟なサービスの提供を行います。

ラ カ 令和		3 年度	年度 令和4		令和5年度(見込み)	
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	83, 416	12.4%	78, 321	△6.1%	84, 305	7.6%
利用人数 ( 人 )	378	13.5%	381	0.8%	360	△5.5%

区 分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 (人)	240	240	240	240

# 2 介護予防サービスの現状及び推計

# (1) 在宅サービス

# ① 介護予防訪問入浴介護

#### ◇ 事業内容

要支援者の身体の清潔保持と心身機能の維持を図るため、要支援者の居宅を訪問して、簡易浴槽を家庭に持ち込んで入浴の介護を行います。

区分		3 年度	令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	0	0.0%	44	100.0%	815	1752. 3%
利用人数 ( 人 )	0	0.0%	1	100.0%	11	1000.0%
利用回数 (回)	0	0.0%	5	100.0%	96	1820.0%

#### ◇ サービス見込量

区 分	2024 年度 (令和 6 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)	2026 年度 (令和 8 年度)	2040 年度 (令和 22 年度)
利用人数 (人)	12	12	12	12
利用回数 (回)	108	108	108	108

#### ② 介護予防訪問看護

#### ◇ 事業内容

要支援者の心身機能の維持回復と生活機能の維持向上を図るため、訪問看護ステーションや病院・診療所の看護師等が要支援者の居宅を訪問して、療養上の世話や必要な診療の補助を行います。

区分	令和3年度		令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	59, 146	1.8%	62, 075	5.0%	70, 199	13.1%
利用人数 (人)	2, 018	3.0%	2, 116	4.9%	2, 376	12.3%
利用回数 (回)	15, 872	2.3%	16, 297	2. 7%	17, 924	10.0%

区分	2024 年度 (令和 6 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)	2026 年度 (令和 8 年度)	2040 年度 (令和 22 年度)
利用人数 (人)	2, 556	2, 748	2, 928	3, 012
利用回数 (回)	19, 297	20, 929	22, 170	22, 669

# ③ 介護予防訪問リハビリテーション

#### ◇ 事業内容

要支援者が居宅において自立した日常生活を営めるよう生活機能の維持向上 を図るため、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が要支援者の居宅を訪問し て、理学療法、作業療法、言語聴覚療法等の必要なリハビリテーションを行い ます。

区分	令和3年度		令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
<u> </u>		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	10, 475	△11.8%	10, 878	3.8%	16, 249	49.4%
利用人数 (人)	364	△11.9%	354	△2.7%	468	32. 2%
利用回数 (回)	3, 716	△9.8%	3, 894	4.8%	5, 670	45.6%

### ◇ サービス見込量

区分	2024 年度 (令和 6 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)	2026 年度 (令和 8 年度)	2040 年度 (令和 22 年度)
利用人数 ( 人 )	528	600	636	720
利用回数 (回)	6, 737	7, 997	8, 479	9, 605

# ④ 介護予防居宅療養管理指導

# ◇ 事業内容

通院が困難な要支援者の居宅に、病院・診療所の医師・歯科医師・薬剤師等が訪問して、心身の状況と環境等を把握し、療養上の管理指導を行い、療養生活の質の向上を図ります。

区分	令和3	令和3年度		令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率	
給 付 額 (千円)	7, 068	27.7%	8, 097	14.6%	10, 113	24.9%	
利用人数 ( 人 )	692	19. 7%	839	21. 2%	1, 164	38. 7%	

区 分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 ( 人 )	1, 404	1,680	1,740	1, 968

# ⑤ 介護予防通所リハビリテーション

#### ◇ 事業内容

要支援者が居宅において自立した日常生活を営めるよう生活機能の維持向上 を図るため、介護老人保健施設・介護医療院や病院・診療所において、理学療 法・作業療法等の必要なリハビリテーションを行います。

区分		令和3年度 令和4		4 年度	令和5年月	令和5年度(見込み)	
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率	
給 付 額 (千円)	70, 536	8.1%	60, 375	△14.4%	59, 733	△1.1%	
利用人数 (人)	2, 073	5.5%	1,806	△12.9%	1,704	△5.6%	

#### ◇ サービス見込量

区分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 ( 人 )	1,620	1, 584	1,620	1,824

# ⑥ 介護予防短期入所生活介護

#### ◇ 事業内容

在宅の要支援者の心身機能の維持、家族の身体的・精神的負担の軽減を図る ため、特別養護老人ホーム等の短期入所により、日常生活上の支援や機能訓練 を行います。

区分	令和3	令和3年度		令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率	
給 付 額 (千円)	13, 120	13.8%	14, 952	14.0%	14, 019	△6.2%	
利用人数 (人)	272	16.7%	304	11.8%	276	△9.2%	
利用日数 (日)	2, 116	17. 9%	2, 629	24. 2%	2, 464	△6.3%	

区分	2024 年度 (令和 6 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)	2026 年度 (令和 8 年度)	2040 年度 (令和 22 年度)
利用人数 ( 人 )	264	276	288	336
利用日数(日)	2, 311	2, 525	2, 669	3, 144

# ⑦ 介護予防短期入所療養介護

### ◇ 事業内容

在宅の要支援者の心身機能の維持、家族の身体的・精神的負担の軽減を図るため、介護老人保健施設等の短期入所により、看護・医学的管理下での介護・機能訓練等の必要な医療や日常生活上の支援を行います。

区分 令和3		3 年度	令和4年度		令和5年度(見込み)	
		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	54	△44.0%	556	929.6%	288	△48. 2%
利用人数 ( 人 )	3	50.0%	9	200.0%	7	△22. 2%
利用日数 (日)	6	△50.0%	113	1783. 3%	61	△46.0%

# ◇ サービス見込量

区 分	2024 年度 (令和 6 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)	2026 年度 (令和 8 年度)	2040 年度 (令和 22 年度)
利用人数 (人)	12	12	12	12
利用日数 (日)	120	120	120	120

# ⑧ 介護予防福祉用具貸与

#### ◇ 事業内容

日常生活に支障のある要支援者に対し、家庭での日常生活上の便宜を図るため、介護予防のための福祉用具の貸出しを行います。

区 分 令和		度	令和 4	l 年度	令和 5 年月	度(見込み)
	対前	<b>「年度伸率</b>		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	77, 734	12.9%	80, 842	4.0%	84, 564	4.6%
利用人数 ( 人 )	11, 579	7.1%	12, 082	4.3%	12, 384	2.5%

区 分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 (人)	12, 780	13, 248	13, 644	15, 384

# ⑨ 介護予防福祉用具購入費の支給

#### ◇ 事業内容

在宅の要支援者が、入浴や排泄に用いる福祉用具を購入した場合、支給限度 基準額内(同一年度10万円以内)で保険給付を行います。

令和3年		8年度	令和4年度		令和5年度(見込み)	
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	3, 874	5.9%	4, 153	7.2%	6, 472	55.8%
利用人数 ( 人 )	163	1.9%	171	4.9%	252	47.4%

# ◇ サービス見込量

区 分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 ( 人 )	288	300	312	348

# ⑩ 介護予防住宅改修費の支給

#### ◇ 事業内容

要支援者が在宅で生活していくために必要な手すりの取付け等の住宅改修を 行った場合、支給限度基準額内(20万円以内、原則1回限り)で保険給付を行い ます。

区 分 令和3		令和 3 年度 令和 4 <sup>4</sup>		1年度	令和5年度(見込み)	
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	18, 461	△17.3%	19, 185	3.9%	20, 617	7.5%
利用人数 (人)	203	△4.7%	192	△5.4%	228	18.8%

区 分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 (人)	240	252	264	300

# ① 介護予防特定施設入居者生活介護

#### ◇ 事業内容

有料老人ホーム等に入所している要支援者が、施設で能力に応じ自立した生活を送ることができるよう、日常生活上の支援、機能訓練・療養上の世話を行います。

区分	令和3年度		令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	14, 451	19.7%	16, 925	17.1%	17,018	0.5%
利用人数 ( 人 )	188	24. 5%	230	22.3%	240	4.3%

### ◇ サービス見込量

区分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 ( 人 )	252	264	288	300

#### ① 介護予防支援 (ケアマネジメント)

#### ◇ 事業内容

要支援者が介護予防サービスを適切に利用できるように、介護予防サービス計画の作成、介護予防サービス事業者との連絡調整、その他の支援を行います。

D 八	令和3年度		令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	63, 913	9.0%	66, 260	3.7%	68, 709	3. 7%
利用人数 ( 人 )	13, 683	5.9%	14, 108	3.1%	14, 532	3.0%

区 分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 ( 人 )	14, 940	15, 468	15, 732	17, 748

# (2) 地域密着型介護予防サービス

# ① 介護予防認知症対応型通所介護

#### ◇ 事業内容

軽度の認知症高齢者に対し、デイサービスセンターにおいて、入浴・排泄・ 食事等の介護、日常生活上の支援、機能訓練等を行い、社会的孤立感の解消と 心身機能の維持、家族の身体的・精神的負担の軽減を図ります。

区分	令和3年度		令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	0	0.0%	0	0.0%	87	100.0%
利用人数 ( 人 )	0	0.0%	0	0.0%	5	100.0%
利用回数 (回)	0	0.0%	0	0.0%	10	100.0%

### ◇ サービス見込量

区分	2024 年度 (令和 6 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)	2026 年度 (令和 8 年度)	2040 年度 (令和 22 年度)
利用人数 (人)	12	12	12	12
利用回数 (回)	12	12	12	12

#### ② 介護予防小規模多機能型居宅介護

#### ◇ 事業内容

「通い」を中心として、要支援者の様態や希望に応じて、随時「泊まり」や 「訪問」を組み合わせて日常生活上の支援、機能訓練等を行い、要介護状態に なることをできる限り防ぐよう支援します。

区分	令和3年度		令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	9, 332	△26.5%	15, 781	69.1%	21, 400	35.6%
利用人数 (人)	152	△16.9%	249	63.8%	300	20.5%

区 分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 (人)	324	348	360	408

# ③ 介護予防認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)

# ◇ 事業内容

認知症高齢者に対して、共同生活住居における家庭的な環境と地域住民との 交流の下で、入浴・排泄・食事等の介護、日常生活上の支援、機能訓練等を行 い、認知症の症状の進行が緩和されるよう、要支援者の心身の状況を踏まえた サービス提供を行います。

D 八	令和3年度		令和 4 年度		令和5年度(見込み)	
区 分		対前年度伸率		対前年度伸率		対前年度伸率
給 付 額 (千円)	5, 012	△23.4%	5, 435	8.4%	14, 673	170.0%
利用人数 ( 人 )	21	△27.6%	24	14.3%	60	150.0%

区 分	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2040 年度
	(令和 6 年度)	(令和 7 年度)	(令和 8 年度)	(令和 22 年度)
利用人数 (人)	72	72	72	72

# 3 リハビリテーションサービス提供体制

「地域包括ケアシステム」の構築に向け、医療保険における急性期・回復期のリハビリテーションサービスから、介護保険における生活期のリハビリテーションサービスへ、切れ目ないサービス提供体制の構築が求められています。また、要介護者、要支援者が、リハビリテーションによって、心身機能等の向上のみならず、日常生活の活動能力を高めて家庭や社会への参加を可能とし、自立を促すことが重要です。そのため、リハビリテーションの必要性に応じてサービスを利用することができるよう、リハビリテーションサービス提供体制の構築を目指します。

### (1) リハビリテーションサービス提供に関する現状と取組

地域ケア会議等でリハビリテーションの意識づけを行っています。今後も、要介護・要支援者本人やその家族、介護支援専門員をはじめとした介護サービス事業者等にリハビリテーションの重要性について普及啓発します。

### (2) リハビリテーションサービス提供に関する指標

リハビリテーションサービスの供給量、提供実態について、次の指標により把握します。

指標	実	績	見込み	目	標	値
月日 1宗	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
(介護予防)訪問 リハビリテーション 利用率(サービス 受給者数/認定者数) (%)	1.89	1.87	1.88	1.89	1. 90	1. 91
(介護予防)通所 リハビリテーション 利用率(サービス 受給者数/認定者数) (%)	5. 50	5. 12	5. 22	5. 24	5. 26	5. 28